

安管事故月報 (2月末現在)

安全運転管理者選任事業所における交通事故発生状況

1 令和8年2月末現在の特徴点

- **2月中に安管選任事業所から死亡事故が1件発生!**
- 死亡事故は、累計2件で前年同期比で同数。
- 前年と比較して、事故発生数及び負傷者数が減少。
- 事故の類型別では、追突事故が全体の4割以上。
※ 98件中42件
- 飲酒事故の発生はない。



2 発生状況

	区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
			件数	死者	重傷	軽傷	計
交通事故総数	令和8年	98	2	2	11	107	118
	令和7年	105	2	2	8	120	128
	増減	-7	±0	±0	+3	-13	-10

3 業務別の発生状況

区分		発生件数	死亡事故		負傷者		
			件数	死者	重傷	軽傷	計
業務中	令和8年	19			3	18	21
	令和7年	18			1	18	19
	増減	+1			+2		+2
通勤中	令和8年	37	1	1	4	42	46
	令和7年	46	2	2	1	51	52
	増減	-9	-1	-1	+3	-9	-6
業務外	令和8年	42	1	1	4	47	51
	令和7年	41			6	51	57
	増減	+1	+1	+1	-2	-4	-6

4 宮城県全体との比較

区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
		件数	死者	重傷	軽傷	計
県全体の事故数	638	6	6	96	665	761
安管事業所の事故数	98	2	2	11	107	118
県全体に占める割合	15.4%	33.3%	33.3%	11.5%	16.1%	15.5%

事業所の所在地別交通事故発生状況(単月)

【2月単月】

単位: 人

ブロック	地区	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中央						3			2			5
	仙台南			2			1		1	4		1	7
	仙台北						2			1			3
	仙台東					2	2					2	2
	泉		1							2		1	2
	若林			1			1			2			4
沿岸	石巻												
	塩釜						3		1	3		1	6
	気仙沼			1									1
	佐沼						3						3
	登米												
	河北												
	南三陸												
仙北	古川								1				1
	大和						3			3			6
	栗原			1						1			2
	遠田									2			2
	鳴子						2						2
	加美												
仙南	岩沼						2			2			4
	大河原						1	1		2	1		3
	白石						1						1
	角田												
	亶理												
小計		1	5		2	24	1	3	24	1	6	53	

※ 事業所の所在地(警察署)別の統計で、事故の発生地ではありません。

事業所の所在地別交通事故発生状況(累月)

【令和8年累計】

単位: 人

ブロック	地区	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中央					1	3			8		1	11
	仙台南			3			3		1	4		1	10
	仙台北						3			4			7
	仙台東					3	2			5		3	7
	泉		1	2			2		1	3		2	7
	若林			2			5			3			10
沿岸	石巻			1						1			2
	塩釜		1	2			4		1	3		2	9
	気仙沼			1						1			2
	佐沼		1	1			3					1	4
	登米												
	河北												
	南三陸												
仙北	古川				1				1	1	1	1	1
	大和			1			8			3			12
	栗原			1						1			2
	遠田			1						3			4
	鳴子						2			1			3
	加美						1						1
仙南	岩沼			3			4			2			9
	大河原						1	1		3	1		4
	白石						1						1
	角田									1			1
	亶理												
合計		3	18	1	4	42	1	4	47	2	11	107	

※ 事業所の所在地(警察署)別の統計で、事故の発生地ではありません。

全ての座席でシートベルト着用!

警察庁と日本自動車連盟（JAF）が令和7年10月から11月の間に実施した、全国のシートベルトの着用状況調査結果が発表されました。宮城県の着用状況は、一般道路での後部座席の着用率が全国平均を14.7ポイント下回る全国ワースト3位でした。
※警察庁広報（R8.2.16）

～ 宮 城 県 の 調 査 結 果 ～

一般道路 運転者99.1% **後部座席31.1% (全国ワースト3位)**

高速道路 運転者99.9% 後部座席85.4%

後部座席の着用率の全国平均 一般道：45.8% 高速道路：79.9%

シートベルトは、交通事故に遭った場合の被害を大幅に軽減するとともに、正しい運転姿勢を保たさせることによる疲労軽減効果もあります。
全ての座席でシートベルトを着用しましょう。



安全運転管理者等の選任・解任手続き

人事異動などで、安全運転管理者・副安全運転管理者を選任（解任）した場合は、選任（解任）した日から15日以内に公安委員会（管轄する警察署）に届出をお願いします。

宮城県警察本部のホームページのトップページ、左上部の「申請手続き」に安全運転管理者の届出（用紙や記載例、電子申請）があります。

宮城県警察・安管の届出 →



交通安全

（一財）交通安全協会 事務局

4月の死亡・重傷事故発生注意報（宮城県警察分析）
時間帯は、13時台の発生が多い。交差点・同付近が多い
車両相互の事故が多い。

交通安全

（一財）交通安全協会 事務局

「4月の死者・重傷者は75歳以上の高齢者被害が多い」
車を運転する時は周囲に高齢者がいないかよく確認しましょう